

神奈川県アマチュアゴルフ選手権大会 2020

《特別ローカルルール》

小田急藤沢ゴルフクラブ

シニア男子の部第3予選（10月5日）

県ゴルフ協会「大会競技規則（別紙ハードカード）」に、次の「ローカルルール」「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

①プレーの中断と再開（大会競技規則「ローカルルール 10」）

本部より競技委員およびキャディーの無線を通じてプレーヤーに連絡する。

②移動（大会競技規則「ローカルルール 12」）

正規のラウンド中の移動については乗用カートに乗ることができる。

③3番ホール・パッティンググリーン奥の白線で囲まれたエリア（稲荷）はプレー禁止の修理地（ゴルフ規則 16.1）とし、そこに球が止まった場合、あるいはスタンスおよびスイングの妨げになった場合には、競技者は無罰にて指定ドロップエリアからプレーしなければならない。

④1番ホールと9番ホール右側および13番ホールと14ホール右側の黄縞杭を越えて隣接ホールに入った場合は、アウトオブバウンズとする。

⑤後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則（規則 16.1 c (2)、17.1 d (2)、19.2b、19.3b）によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレンジス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。

このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則 14.3 c (2) を適用することができる。

⑥壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え

規則 4.1 b (3) は次のように修正される：

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1 b (4) に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1 c (1) の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照

■注意事項

①小田急藤沢ゴルフクラブの敷地内にある打ち放し練習場には、大会競技規則「注意事項 4」を適用しない。

【附 則】

参加選手の上位 44 位までの者が 10 月 23 日、レイクウッドゴルフクラブ・西コースでの決勝大会に進出できる。

競技委員長